

## マイマイガの天敵

令和4年7月20日  
有峰森林文化村

今年（2022年）マイマイガ大発生の予兆について先月6月23日付けの調査報告により発表したところでしたが、有峰ビジターセンター近くのイヌコリヤナギなどで食害が確認されました。また7月2日のライトトラップ以降、有峰猪根平ではマイマイガの成虫の発生も確認され始めています。

一方、マイマイガの天敵には、ブランコサムライコマユバチ、ヤドリバエ類などの寄生性天敵、アオクチブトカメムシ、クロカタビロオサムシなどの捕食性天敵、ムクドリ、ツバメ、スズメ、モズ、ヒヨドリなどの鳥類のほか、マイマイガ核多角体砂ウイルス（NPV）、真菌等による病気（感染）などにより、終息に向かうことが知られています。今回は、有峰におけるマイマイガの天敵の一部について紹介します。6月23日以降、7月19日現在に至るまで、天敵としてクロカタビロオサムシ、ヤドリバエ類、マイマイガ核多角体砂ウイルス（NPV）の感染により死亡したマイマイガの幼虫を観察・確認しています。今後もマイマイガの天敵にも注目し、有峰のマイマイガの生態観察を継続します。特に、今年、マイマイガの捕食性天敵クロカタビロオサムシの発生活消長にも注視していきます。

### 【参考文献】

1) マイマイガ ウィキペディア (Wikipedia) Hp(7月20日閲覧)



マイマイガに食害されたイヌコリヤナギ  
(7月19日猪根平)



マイマイガに食害されたイヌコリヤナギ  
(7月19日猪根平)



マイマイガの蛹(正常)  
(7月19日猪根平)



ヤドリバエに寄生された  
マイマイガの蛹(7月19日猪根平)



マイマイガの終齢幼虫(正常)  
(7月19日猪根平)



マイマイガ核多角体ウイルスに感染し  
死亡したマイマイガの幼虫(7月19日猪



マイマイガの捕食性天敵  
クロカタビロオサムシ(7月19日猪根平)